

# 新年のごあいさつ



南越前町長  
岩倉 光弘

新年あけましておめでとうございます。  
町民の皆様方には、令和の時代初めての新年をご家族お揃いで迎えのこと、心からお慶びを申し上げます。日頃は町政推進にあたり、温かいご支援とご理解ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

早いもので、本年2月で任期4年の最後の年を迎えることとなります。皆様から寄せられました信頼と期待にお応えするために、全身全霊をかけて町政発展のために誠心誠意努力してまいりました。昨年、時代が平成から令和へと変わり皇位継承の祝賀ムード一色の一年でございましたが、一方で台風や前線による大雨などによる災害が全国各地で発生し、特に台風15号では千葉県を中心に関東地方で最大93万戸が停電し、停電の期間も2週間以上におよび住民生活に大きな支障を与えました。また、台風19号では、関東甲信、東北各地で大雨となり12都県で大雨特別警報が発令され、河川の決壊氾濫などにより90名を超える死者と約8万戸におよぶ住宅の全半壊や浸水等の被害が報じられるとともに、命を守る行動について大きくクローズアップされたところでもあります。全国各地で頻繁に発生する災害は他人事ではなく、いつどこで発生してもおかしくはありません。町民の皆様の生命と財産を守るために、日頃からの備えが重要となっている。今日、治山・治水・砂防対策や避難に関する施策など、災害での被害を最小限に引き止める施策をハード・ソフト両面で実施いたしますこととしますので、ご理解をお願いいたします。

# 年頭のごあいさつ



南越前町議会議長  
井上 利治

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から町議会活動に温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

議会といたしましては、本年も町民の皆様が安心して暮らせる町づくり政策に対し、全力で支援してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

振り返りますと、昨年は「平成」から「令和」へと踏み出した大きな節目の年でありました。明治・大正・昭和・平成という流れの中で、近現代では初めての「退位」という形で元号が「令和」へと変わりました。5月1日を一度限りの祝日として、皇太子殿下の天皇陛下御即位を国民こそ

さて、今年はいよいよ世界平和を象徴するスポーツの祭典である東京オリンピック・パラリンピック開催の年となります。町内からも出場選手が誕生しますことを願いますとともに、日本選手の活躍を心から期待するものでございます。

それでは、私が取り組んでおります令和元年度の「六つのまちづくり事業」の具体的な事業の取組と進捗状況につきましてご報告させていただきます。

まず一つ目の「町民に優しいまちづくり」であります。民間による地域密着型小規模多機能住宅介護支援事業所の整備について令和2年度からの開設に向け取組を進めております。また、民間企業と連携して運動指導と食事の指導管理を行う健康増進プログラムを実施し、町民の健康意識とがん予防意識の向上を図ったほか、子育て世代包括支援センター・子ども家庭総合支援拠点の機能整備を行い、妊娠期から子育て期にわたる相談体制の充実と切れ目のない支援を実施しています。

次に、二つ目の「安全安心して暮らせるまちづくり」であります。地域の防災力を高め共助による自主防災組織の設立を促進するほか、犯罪の抑止と事後解決の検証手段として町内JR4駅に防犯カメラを設置いたしました。高齢者などの住民の皆様が安全に外出できる交通手段拡充のため南条地区において9月より住民利用バスの新規路線の運行を開始いたしました。国・県・町道の建設改良促進を図るとともに、町道の消雪工事、上平吹橋架替工事、大鶴目橋等の長寿命化のための補修工事、南条サービシア周辺地域振興施設の実施設計を進めております。南条第二保育所跡地に若年単身者向け町営住宅の建設に着手したほか、定住化のための住宅政策を進めております。

次に、三つ目の「活き活きと働けるまちづくり」であります。南越前町観光連盟と連携して観光情報の発信や観光客の誘致に向けた取組を進め、国の重要文化財中村家住宅の大規模保存改修や保存活用計画の策定を支援しています。また、地域の農業を守り農地の保全を図るため、集落営農の組織化や担い手への農地の集約化を進めるとともに、地域活力の創出と生活環境の維持・発展を図るために山海里集落支援事業補助金を交付して活力ある集落づくりを支援いたしました。鳥獣害対

て祝うことができました。

一方、災害の多い年であったと思います。記憶に新しいところでは、8月の九州北部豪雨や、9月・10月に発生した台風15号・19号による暴風と豪雨が、関東・東海地方を襲い、河川の氾濫、ライフラインの寸断など、各地で甚大な被害をもたらしました。これらの災害で被災されました皆様にも早い復興を心からご祈念申し上げます。一日も早い復興を心からご祈念申し上げます。

また、政府は、少子高齢化に伴う社会保障費を賄うためとして、10月1日から消費税が5年ぶりに8%から10%へ引き上げられ、消費者である私たちの生活が厳しさをましており、今後の景気の動向を注視する必要があります。

明るい出来事では、ラグビーワールドカップがアジアで初めて日本で開催され、日本代表の悲願である史上初の8強入りを果たすことができました。この大会で、日本人のおもてなしに感銘を受けた世界の人々とともに、絆と協創により実現することができたと思えます。

次に県内では、任期満了に伴い、県知事・県議会議員選挙が4月7日に執行され、新たなリーダーとして、元副知事の杉本達治氏が戦後7人目の知事として誕生しました。県議会議員と切磋琢

策の基本である捕獲・追い払い・防衛を効率的に行うため地域ぐるみの被害防止活動を支援し資材購入への助成を行いました。また、GPS測量による森林境界の明確化や森林環境譲与税を活用し、山際の森林資源の調査を実施し、水産物の安定供給を図るために大型定置網更新事業や糠漁港離岸堤高上工事を実施しています。

次に、四つ目の「人と文化を育むまちづくり」であります。今庄宿の重要伝統的建造物群保存地区の選定に向け文化庁との協議や地元説明会の開催など地域住民の理解と協力を図っております。また、子育て世帯の負担軽減を図るため、消費税引き上げ時の昨年10月から保育所・認定こども園等を利用する3歳児から5歳児の全ての子ども保育料と町民税非課税世帯の0歳児から2歳児の保育料の無償化に取り組みました。人口減少と少子化に伴う児童生徒数の減少問題に対処するため町内小学校再編に係る地区別懇談会を立ち上げ、町内小学校の再編に係る方針案を作成しています。学校におけるICT環境の整備を図るため全小中学校に教員および児童生徒用のタブレット端末237台を整備いたしました。

最後に六つ目の「効率的な行政運営によるまちづくり」であります。職員の働き方改革の推進や、公共施設の有効利用や統廃合の方針案の策定や補助制度の適性審査、県との協働による事務事業の見直しを行い行政改革の取組を進めております。総合的かつ計画的な町政の運営を図るため、第2次南越前町総合計画後期基本計画および南越前町まち・ひと・しごと創生総合戦略の年度内策定を進めております。

以上、「六つのまちづくり事業」の進捗状況であります。今後とも、町民の皆様のご理解、ご協力をいただきながら、人口減少対策および地域の活性化を図る事業を推進して更なる町民の福祉向上に努めてまいります。でございます。

結びに、令和2年が町民の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。

さて、本町におきましても少子高齢化と人口減少が喫緊の重要課題であり、対策として若い世代の定住促進に資するよう、町営住宅の新築および宅地分譲などの住宅政策を積極的に行うとともに、来年秋ごろに開業を予定している南条サービシア上り線に隣接した「道の駅（地域振興施設）」や「公園」の整備を進めております。さらに、防災対策、教育環境の整備など、町民の多様なニーズに対応しながら町政は順調に推進しております。

いよいよ本年は、同一都市で2度目の世界最大のスポーツの祭典「2020東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。この大会での日本選手の活躍を期待するとともに、参加国や選手、参加地域が過去最多となり、全ての人々に夢と感動を与えられるような大会になりますことを心から願っております。

結びに、令和2年が町民の皆様にとって、希望あふれる実り多き年になりますことを心より念願いたしました。年頭のごあいさつとさせていただきます。